

平成 29 年度

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科

博士後期課程 2 次募集（芸術工学専攻）

入学試験問題

小論文（60分）

【注意事項】

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は表紙を含め 2 枚あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙は1枚配布します。
解答用紙が不足する場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
解答用紙のそれぞれに、受験番号、氏名を記入してください。
- 4 この冊子のどのページも切り離してはいけないが、余白等は適宜利用してもかまいません。
- 5 試験終了後、問題冊子は回収します。問題冊子は持ち帰ってはいけません。

小論文

日本の伝統的地場産業（以下、伝統産業）は、従来と異なる業種と連携し、新製品の開発や新たな商品の販路開拓をめざす動きがみられる。一方で、「クールジャパン」の名の下で、伝統産業と協同したデザインを「日本らしい」とする安易な扱いや、そうした現状に依存する伝統産業も少なくない。

上記の現状をふまえた上で、今日の日本の伝統産業とデザインの関わりについて、あなたがデザインの観点から成功していると考えられる具体的な産地を二つ以上あげ、それぞれの事例を明示した上で、その理由について論じなさい。

条件

- ・ 産地は所在地域や生産品の用途や特徴などを示すこと
- ・ 事例は、産地の特徴をデザイン製品に生かしているものを前提とする
- ・ あなたにとってのデザインの意義についても言及すること
- ・ 解答は、用紙の両面をすべて用いること。（図を入れても良い）